

下水道事業会計予算概要

—くらしと環境を守る下水道サービスをお届けするために—

業務の予定量

水洗化世帯数	66,380世帯
年間有収水量	13,925,000m ³
1日平均有収水量	38,150m ³

下水道事業では、下水道サービスを安定的かつ持続的に市民の皆さんにお届けするため、下水道管の布設・維持管理事業や、雨水貯留施設の設置を始めとした雨水対策事業などを進めてまいります。

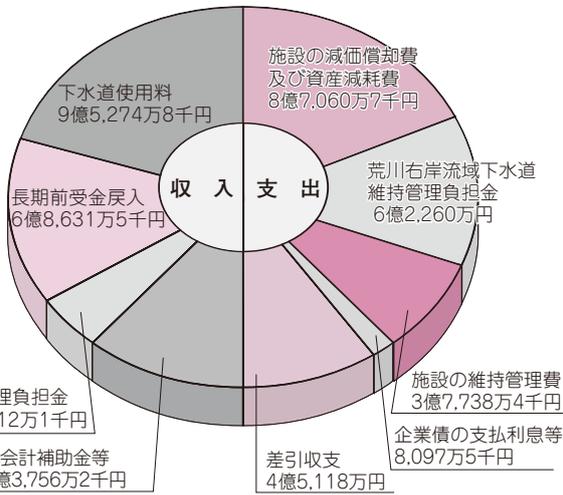
厳しい経営状況が今後も続くと思込められますが、市民生活にとって重要なライフラインである下水道施設を適切に維持するとともに、効率的な経営に努めてまいります。

☎/上下水道総務課 ☎462-3366

収益的収支

事業経営に伴う
収入と支出

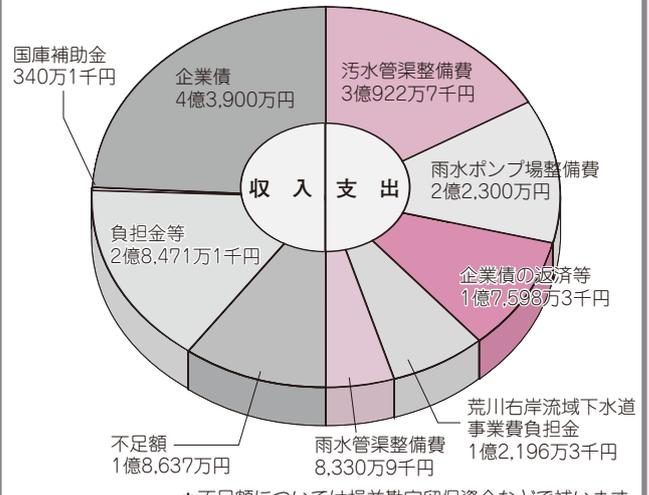
収入 24億 274万6千円
支出 19億5,156万6千円



資本的収支

施設の改良事業に
要する収入と支出

収入 7億2,711万2千円
支出 9億1,348万2千円



*不足額については損益勘定留保資金などで補います。

経営状況

下水道事業は「雨水公費・汚水私費の原則」により、雨水処理費は税金（公費）で、汚水処理費は下水道使用料（私費）で賄われることとなっています。

本年度予算では、雨水処理に要する費用分として雨水処理負担金（2億2,612万1千円程度）を一般会計から繰り入れる予定です。

このほか、大字溝沼地内調整池築造事業など、多額の費用を要する事業を実施するため、企業債（4億3,900万円程度）等を活用し、財源とする予定です。

厳しい財政状況が続きますが、下水道施設を適切に維持するため、その企業性格を生かした能率的な経営のもと、より一層の経営の効率化・健全化に努めてまいります。

主な事業

○汚水整備事業

引き続き、旧暫定逆線引き地区への汚水管布設工事を実施します。

○雨水整備事業

令和元年度に策定した「朝霞市雨水管理総合計画」に基づく雨水の浸水対策として、大字溝沼地内調整池築造事業を実施します。

☎/下水道施設課 ☎463-0917

私道排水設備設置補助金

公共下水道の処理が開始されている区域内の私道に排水管（汚水管）を設置する方に対し、補助金を交付します。

○補助要件…利用者が3戸以上見込まれ、私道部分の土地の使用承諾が得られる場合

○補助額…排水管（汚水管）、マンホール及び取付管等の工事に必要な経費の全額

※詳しくはお問い合わせください。